

Financial Results 財務情報(要約)

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	21/3期 前第2四半期	22/3期 当第2四半期
売上高	10,531	13,498
営業利益	527	1,370
経常利益	570	1,431
親会社株主に帰属する四半期純利益	355	917

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	21/3期 前期末	22/3期 当第2四半期末
流動資産	9,744	9,848
固定資産	4,593	6,178
有形固定資産	598	623
無形固定資産	2,670	4,244
のれん	2,467	4,042
資産合計	14,338	16,026
流動負債	7,904	8,775
固定負債	119	55
負債合計	8,024	8,830
株主資本	5,642	6,436
その他の包括利益累計額	48	65
新株予約権	13	—
非支配株主持分	610	694
純資産合計	6,314	7,195
負債・純資産合計	14,338	16,026

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	21/3期 前第2四半期	22/3期 当第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	101	1,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	△261	△1,682
財務活動によるキャッシュ・フロー	△90	316
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△252	359
現金及び現金同等物の期首残高	3,704	5,041
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△3	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,447	5,400

Corporate Data 会社概要

会社概要

(2021年9月30日現在)

社名	株式会社デジタルハーツホールディングス (DIGITAL HEARTS HOLDINGS Co., Ltd.)
設立	2013年10月1日
資本金	300百万円
発行済株式総数	23,890,800株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード：3676)
主なグループ会社	株式会社デジタルハーツ DIGITAL HEARTS CROSS Marketing and Solutions Limited (旧社名：Metaps Entertainment Limited) DIGITAL HEARTS (Shanghai) Co., Ltd. Orgosoft Co., Ltd. 株式会社フレ임ハーツ Aetas株式会社 株式会社エイネット LOGIGEAR CORPORATION LOGIGEAR VIETNAM CO., LTD. 株式会社アイデンティティー
正社員数（連結）	1,640名

株主メモ

(2021年9月30日現在)

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会	毎年3月31日
基準日	期末配当金 毎年3月31日
中間配当金	毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う
公告掲載URL	https://www.digitalhearts-hd.com/
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)	

ホームページのご紹介

当社のホームページでは、投資家の皆様向けの情報をはじめ、事業内容や最新のニュース等、様々な情報を公開しています。

<https://www.digitalhearts-hd.com/ir/>

デジタルハーツ ホールディングス
証券コード：3676

株主通信

2022年3月期

第2四半期連結累計期間 2021.4.1 ▶ 2021.9.30

上期として過去最高の売上高・営業利益を更新 エンタープライズ事業のさらなる成長を目指し、 グループ組織再編を決定

代表取締役社長 CEO 二宮 康真



当期上期は、エンタープライズ事業・エンターテインメント事業ともに、好調に推移いたしました。エンタープライズ事業では、マニュアルテストやテスト自動化、脆弱性診断といった当社の持つ多様なサービスのクロスセルを強化することで、DXの加速や慢性的なIT人材不足等から増加する需要を確実に獲得して参りました。また、テスト自動化に強みを持つ米国子会社のLogiGearグループや2021年6月に子会社化した株式会社アイデンティティーと、国内既存子会社の連携を強化することで、テストノウハウやエンジニアリソースの共有を図って参りました。一方、エンター

テインメント事業においては、好況なコンソールゲーム市場における新規案件を確実に獲得するとともに、2021年3月に子会社化したDIGITAL HEARTS CROSSグループとの連携を強化し、中国ゲームメーカーをはじめとする新規顧客開拓及び既存顧客との取引拡大に努めて参りました。

その結果、当期上期の売上高は、13,498百万円(前年同期比128.2%)、営業利益1,370百万円(前年同期比259.7%)と上期として過去最高の売上高・営業利益を更新いたしました。会社計画に対しても上振れて進捗しており、通期計画達成に向けよい手ごたえを感じています。

また、当社は、中期目標として2024年3月期の売上高500億円を掲げています。この目標を達成するためには、注力事業であるエンタープライズ事業の成長スピードをより加速させる必要があると考えております。そこでこの度、主力子会社である株式会社デジタルハーツの一事業部門であるエンタープライズ事業本部をスピンアウトさせ、当社グループのエンタープライズ事業全体を牽引する中核企業“次世代QA事業会社”(*)とするグループ組織再編を行うことを決定いたしました。

“次世代QA事業会社”では、従来当社グループが有する“ゲーム/エンターテインメント”とは異なる“テック”系のブランディングを新たに確立し、テックリード人材が自然と集まるような集団の形成を目指していきます。また、国内外の業界エキスパートや大学・研究機関等と連携しながら、先端技術の活用に向けた研究及びこれらの先端技術に対応したQAエンジニアの育成に努めることで、従来にはないQAソリューションを提供していき

たいと考えています。

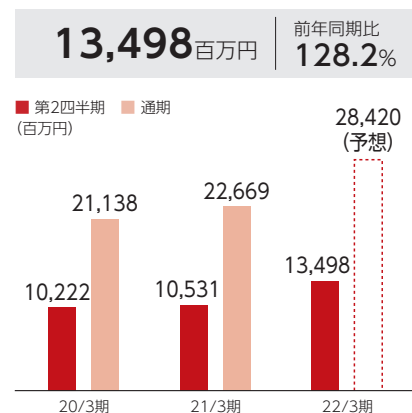
さらに、本組織再編に伴い、私自身が“次世代QA事業会社”の代表取締役社長に、当社副社長の筑紫が株式会社デジタルハーツの代表取締役社長に就任する予定であり、これにより、エンタープライズ事業、エンターテインメント事業それぞれの自立とグループ全体の求心力の最適なバランスを保ちながら、当社グループ全体のさらなる成長を追求して参ります。

これらの取り組みを強力に推進することで、中期目標の達成を目指すとともに、“SAVE the DIGITAL WORLD”という当社グループのミッションを体現し、デジタル社会になくってはならない企業への進化を目指して参ります。

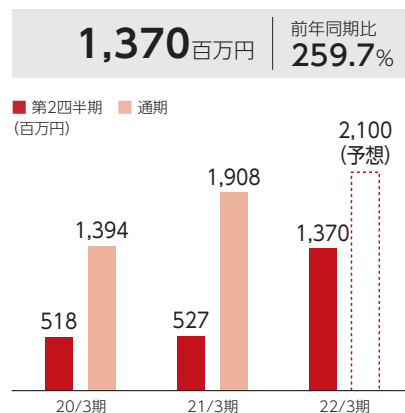
株主の皆様におかれましては、今後の当社グループにご期待いただき、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※QA…Quality Assurance(品質保証)の略

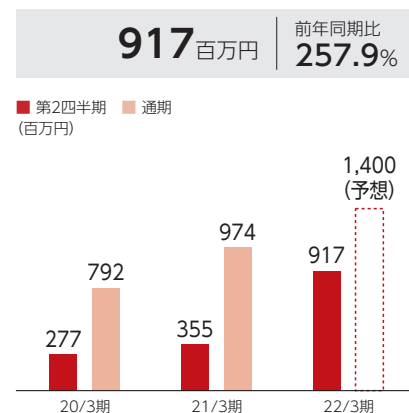
売上高



営業利益



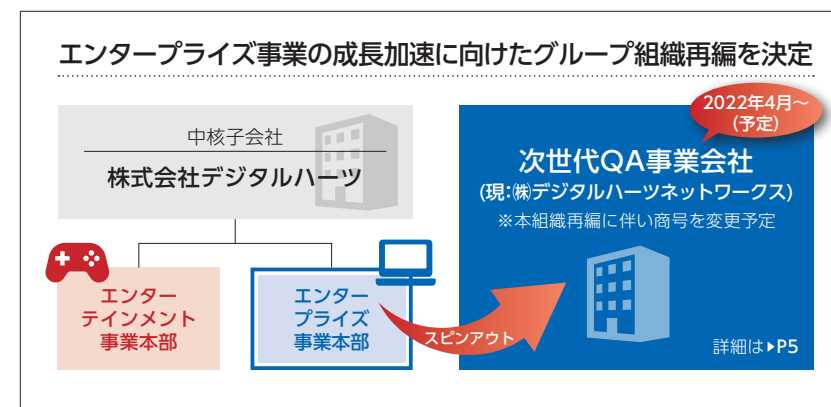
親会社株主に帰属する当期純利益



▶▶ 22/3期上期 決算のポイント

- エンタープライズ事業・エンターテインメント事業ともに **大幅増収・増益を達成**
- 当期2Qから、M&A等で新たに子会社となった **4社の業績が寄与**
- 上期業績は **会社計画を上回るペースで進捗**

▶▶ トピックス





エンタープライズ事業

エンタープライズシステムを対象とするシステムテストや受託開発、保守・運用、セキュリティ監視・検査等のサービスを提供

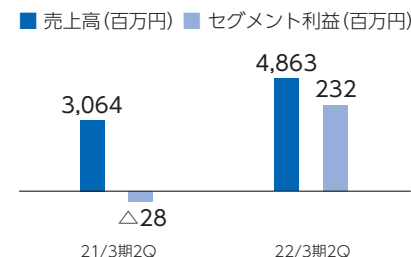
売上高

4,863 百万円
(前年同期比158.7%)

セグメント利益

232 百万円
(前年同期比 — %)

業績推移

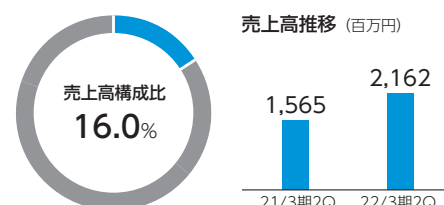


システムテスト

ビジネスアプリや企業システムの不具合を検出するサービスを提供



売上高
2,162 百万円 (前年同期比138.1%)



売上高構成比
16.0%

上期のハイライト

- 当期2Qから米国子会社であるLogiGearがM&A等で取得したMK Partners及びTPP SOFTの業績が寄与
- テスト自動化、マニュアルテスト、脆弱性診断等のサービスのクロスセルを強化
- 人材投資を継続しつつも、35%以上と高い粗利率を維持

下期の見通し

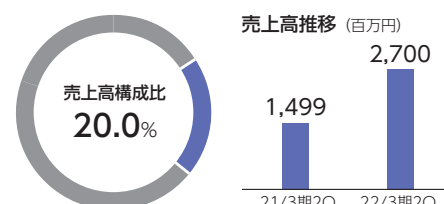
- 増加する需要に対し、引き続き新規案件獲得に向けた営業活動を強化

ITサービス・セキュリティ

システムの受託開発、保守・運用や、セキュリティ等のサービスを提供



売上高
2,700 百万円 (前年同期比180.2%)



売上高構成比
20.0%

上期のハイライト

- 当期2QからM&Aで取得した(株)アイデンティティの業績が寄与
- M&Aの影響を除外しても、全てのサービスにおいて2桁増収を達成。特にセキュリティサービスはリモートワークの拡大等を背景に、前年同期比約2倍の成長を実現

下期の見通し

- 独自の教育プログラムを積極的に活用し、より多くのセキュリティ人材を育成・輩出
- (株)アイデンティティとのシナジーを追求

エンターテインメント事業

ゲームやパチンコ・パチスロ等のデバッグ、ゲームの海外展開支援や開発支援、プロモーション支援等のサービスを提供

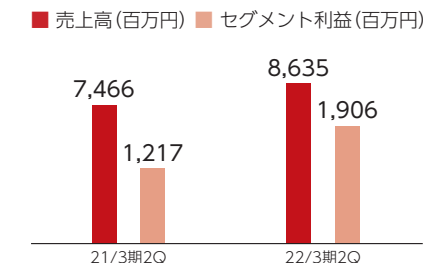
売上高

8,635 百万円
(前年同期比115.7%)

セグメント利益

1,906 百万円
(前年同期比156.6%)

業績推移

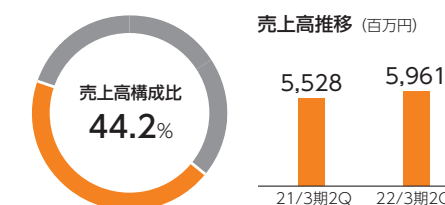


国内デバッグ

国内のゲームやパチンコ・パチスロ等の不具合をユーザー目線で検出し顧客企業に報告するサービスを提供



売上高
5,961 百万円 (前年同期比107.8%)



売上高構成比
44.2%

上期のハイライト

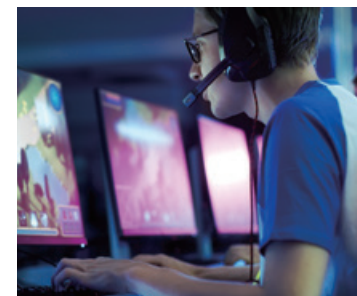
- 新規タイトル開発が活発化しているコンソールゲーム向けデバッグが好調に推移し、業績を牽引
- 増収効果及び業務効率改善により、粗利率は30%以上の高水準を維持

下期の見通し

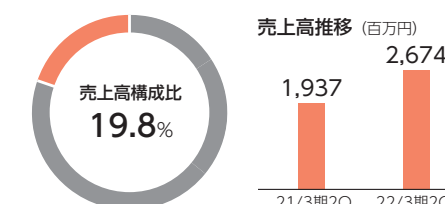
- ゲームデバッグのリーディングカンパニーとしてさらなるシェアアップを図る
- 業務効率化による収益性のさらなる向上を目指す

グローバル及びその他

ゲームの海外展開支援を行うグローバルサービス、ゲームの開発支援を行うクリエイティブサービス、総合ゲーム情報サイト“4Gamer.net”の運営等を行うメディアサービス等を提供



売上高
2,674 百万円 (前年同期比138.0%)



売上高構成比
19.8%

上期のハイライト

- 当期2QからM&Aで取得したDIGITAL HEARTS CROSSグループの業績が寄与
- アジアのゲーム会社のクロスボーダー/グローバル案件を積極的に獲得
- グローバル、クリエイティブ、メディアの全てにおいて2桁増収を達成

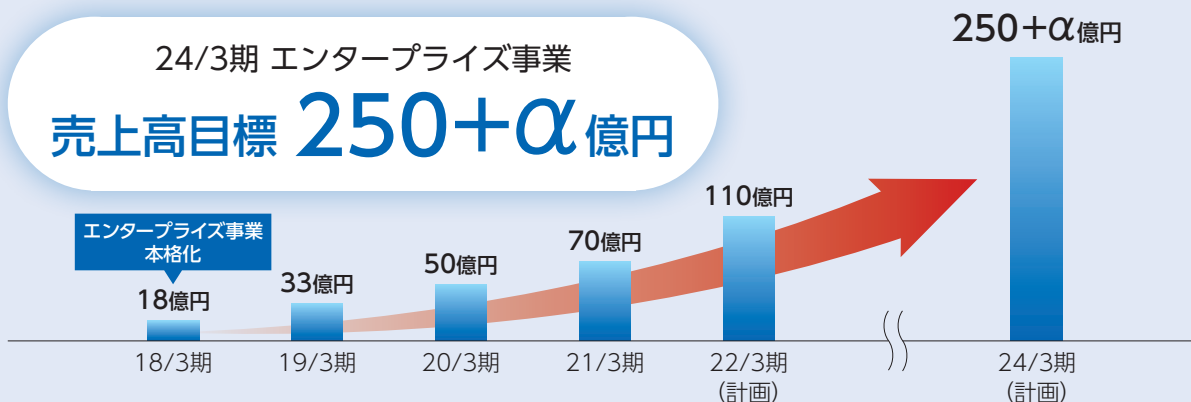
下期の見通し

- DIGITAL HEARTS CROSSグループとのシナジーを追求し、グローバル及びその他の急拡大を目指す

2022年4月1日付けで“次世代QA事業会社”を組成 先端品質テクノロジーの研究、QAエンジニアの育成により、 次世代QAのグローバルスタンダードの確立を目指す



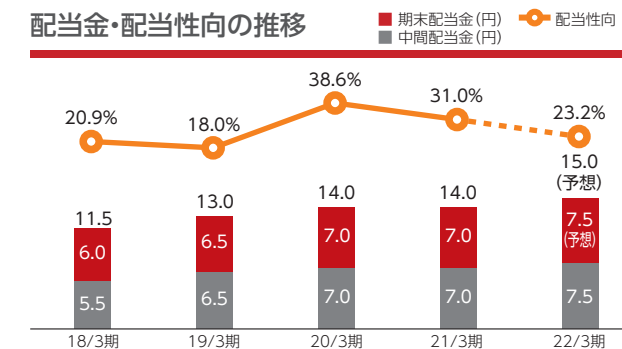
※1 CTSO…Chief Testing Solution Officer、※2 CPO…Chief Product Officer



中間配当は、前期より0.5円増配の7.5円 年間配当金は、前期より1.0円増配の15.0円を予想

当社は、事業成長投資と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、配当性向20%を下限の目途として配当を行うことを基本方針としております。

この基本方針に基づき、当期の中間配当金につきましては、期初予想通り7.5円の実施を決定いたしました。期末配当金は7.5円を予想しており、これにより年間配当金は15.0円と前期より1.0円の増配を予定しております。



株式の状況

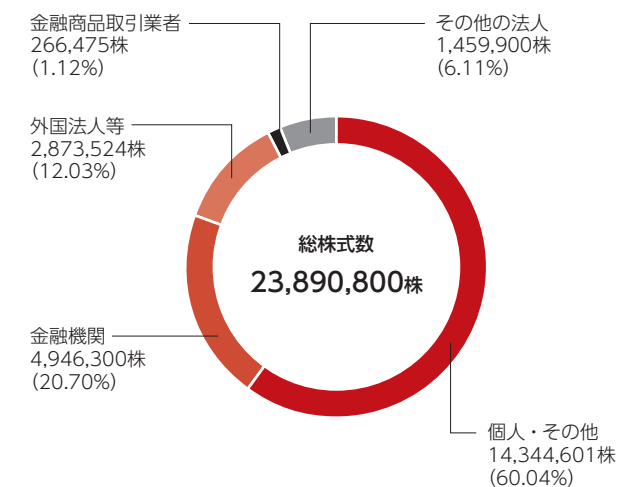
発行可能株式総数 76,800,000株
発行済株式の総数 23,890,800株
(自己株式2,259,952株を含みます。)
株主数 5,346名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
宮澤 栄一	9,184,714	42.46
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,805,100	12.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,786,600	8.26
A-1合同会社	1,324,900	6.13
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS	1,021,450	4.72
BBH FOR FSP-TECHNOLOGY	368,900	1.71
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) SUB A/C NON TREATY	193,900	0.90
FIDELITY INVESTMENT TRUST : FIDELITY JAPAN FUND	185,292	0.86
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPR AC ISG (FE-AC)	162,913	0.75
数 太一	130,000	0.60

(注) 1. 当社は、自己株式2,259,952株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



※「個人・その他」には自己名義株式2,259,952株(9.46%)を含んでおります。